

平成27年度卓話集会におけるディスカッションの概要

No.	地区名	質問・要望・提案	回答
1	北下町	財源確保のために今後工場や店舗の誘致を考えているか。	大磯町は、他の自治体に比べ地価が高く、夏場は道路が混むなどの理由から大きな工場の誘致は難しい。小さな店舗については、大磯市への出店から大磯町内に店を構えるケースも増えている。 また、空き家を活用した起業の支援を町では考えている。
2	北下町	同じ中郡なのに何故二宮の方が店舗数が多く賑やかなのか、また対策は考えているか。	平塚に商業施設が集まっているため、そちらを利用する人が多いのではないかと考えられる。また、都市計画法上、大型の商業施設等を建てるには制限がある。
3	北下町	卓話集会の運営方法について他の方法は考えていないのか。タウンミーティング形式だと町からの一方的な説明ばかりになってしまう。 また、「大磯の将来を考える」というテーマなら、ファシリテーター（議事進行）をたて、ワークショップ形式で意見を集める方法は考えていないのか。住民からのヒアリングの場としては弱いと思う。	総合計画をつくる上ではワークショップ形式で意見をまとめており、意見を集める場のひとつとして卓話集会を行っている。昨年までは、町からの情報発信が多いとの指摘を受けたため、反省を活かしフリートーキング形式にした。
4	北下町	大磯市への出店は町外の方が多いと聞くと、大磯町に効果はあるのか。	町内の店舗の出店を優先している。商工会には出店希望の連絡は届いている。
5	北下町	ビーチテニスコートがいつできたのか知らされていない。緊急時の避難場所の確保やゴミ処理に迷惑がかかる。きちんと町民に周知してほしい。	ビーチテニスコートは今年の4月から常設するようになった。周知できていなかったのは申し訳ない。
6	北下町	海岸でバーベキューをする人への指摘は港湾管理事務所の管轄か。防波堤の管理はどこで行っているか。防波堤付近の路上駐車で迷惑を被っている。ルールを守らない人への対応を考えてほしい。	海岸は県の管理であるが、港湾部分は町が指定管理を受けている。また、防波堤側は県の管理であるが、半分は町の管理である。その問題について今後検討していきたい。

No.	地区名	質問・要望・提案	回答
7	北下町	駅前駐輪場は1つで足りるのか、空き地はどうするのか、採算は取れるのか。	西側駐輪場は借地のため返却、東側駐輪場は老朽化のため、容積を増やして建て替えた。空き地の活用は今検討中である。ある程度の期間で採算が取れるように建設した。
8	北下町	学校でのいじめをなくしてほしい。	総合教育会議をはじめ、学校と教育委員会との連携をより一層深めていきたい。
9	北下町	防災無線が聞こえない。住民は行政の指示が無いと避難しない。逃げる習慣が必要である。	防災ラジオの導入を考えている。
10	北下町	「いろいろおおいそ」など、空き家の新しい店舗ができれば、挨拶まわりをするのが常識ではないか。回覧板をまわすなど、町へ溶け込めるよう配慮を行ってほしい。	近所への挨拶まわりは行っていたが、地区全体へは行っていなかった。
11	北下町	なぎさの祭典の花火の際、幹線十二号線付近(鳴立沢～大磯駅間)が混雑している。道に自転車が無断駐輪してあったが、交通整備員は対応してくれなかった。危険なので配慮してほしい。	町の職員は対応できるので、指導する。
12	北下町	駅前のトイレの管理をもう少し行ってほしい。女子トイレの暖簾は汚れて黒光りし、少し臭ったり、床に砂利がついている。	掃除は今年から1日1回から2回に増やした。暖簾は本来人通りが多く適切ではないので、担当課に報告する。
13	北下町	バーベキューを許可制にはできないか、臭いを防ぐ方法はないか。	大きな課題であると認識している。